

■米国：DOE 長官、FERC に系統のレジリエンシー向上対策を指示

エネルギー省（DOE）のリック・ペリー長官は 2017 年 9 月 29 日、連邦エネルギー規制委員会（FERC）に対し、系統のレジリエンシー（事故時の回復力）への脅威に対する早急な対策を正式に指示した。具体的には、系統の信頼度およびレジリエンシーを維持するために必要な電源について、卸電力市場での価格形成を適正化するためのルール策定を求めており、対象として石炭、原子力といったベースロード電源が想定されている。ペリー長官は FERC への指示書で、「電源の多様化、特に、燃料供給途絶の脅威に晒されないような電源は、最近のハリケーンのような自然災害に直面した場合、電力を安定的に供給するためにも不可欠」と述べている。ペリー長官が求める卸電力市場改革の方向性は、電源の多様性および信頼度を確保し、レジリエンシーを向上させ、異常気象下などでの高需要に対して十分な供給予備力を確保すべきというものである。